

2018年度

北海道女子ゴルフ協会道央西部会研修競技

開催日 2018年7月4日(水)

開催場所 札幌南GC駒丘コース

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

2. 使用クラブの規格

『ゴルフ規則付I(B) 1a 適合ドライバーヘッドリスト』を適用する。(ゴルフ規則 176P 参照)

3. 使用球の規格

『ゴルフ規則付I(B) 1b 公認球リスト』を適用する。(ゴルフ規則 177P 参照)

4. ホールとホール間での練習禁止

『ゴルフ規則付I(B) 5b ホールトホール間の練習禁止』を適用する。(ゴルフ規則 181P 参照)

5. スコアカードの提出

本競技においてはエリア方式を採用する。

6. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭または白線にて表示する。

3. ウォーターハザードは黄杭又は黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭又は赤線でその境界を表示する。

4. No.16 右側(No. 14ティーインググラウンド付近)のOBラインを越えて行った球はOBの球とする。

5. No. 6, No. 15ホールにあるラテラル・ウォーターハザードに球が入ったか、ほぼ確実な場合は規則26に基づく処置、または追加の選択肢として、1打の罰のもとに球を指定ドロップ区域にドロップすることができる。

6. 樹木保護のための施設(巻網など)は樹木の一部とみなす。

7. 電磁誘導カート用の二本のレールは、その二本のレールの全幅をもって一つのカート道路とみなす。

球がこのカート道路上にある場合は、あるがままの状態プレーすることは出来ず、プレーヤーは規則 24-2b に基づく救済を受けなければならない。

8. カート道路上にあった球が、電磁誘導カートにより動かされた場合は無罰で球を元の位置へ戻して上記7を適用する。

9. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされた場合。

規則18-2と規則20-1は以下の通り修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。

その球やボールマーカーは規則18-2や規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。

このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注:パッティンググリーン上のプレーヤーの球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球は新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースされることになる。

注 意 事 項.

1. 競技の条件、またはローカルルールに追加変更のあるときは、倶楽部ハウス内に掲示して告示する。
2. パー3のホールでは、パターをする前に後続組がティグラウンドに来た時は打たせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないように注意すること。

競技委員長 名畑 一代